

令和6年度活動報告

松 原 悦 子

沢山の方に様々な事業に参加して盛り上げていただき、大変感謝いたします。

【活性化事業】

今年度は、より二部地区に合わせた活動を目指し、組織、事業の見直しを行った活動初年度でした。

従来の6部会を企画部と事業部の2部会に改編してスタートしました。

企画部会では、空き家バンクに向けての作業が始まり、広報誌の「野上川の風」では、紙面の刷新が行われました。また、恒例のハロウィンイベントも盛大に開催されました。

事業部会では、産業・環境・健康・歴史の4グループで事業を実施しました。

産業グループでは、ふるさと小包便の発送を行い多くの方にご購入いただき、二部の味を楽しんでいただきました。今年度初めて参加した「上代蔵開放」では、昔ながらの杵と臼で餅つきパフォーマンスを行い、来場者にきな粉餅を振る舞い、二部地区活性化推進機構をPRしました。

環境グループでは、春と秋の一斉清掃、菊花展の開催、友愛訪問として80歳以上の一人暮らしの方へ声かけをしながらクリスマスプレゼントの配布を行いました。

健康グループでは、健康ウォーキング、ニュースポーツ体験会を実施し、多くの方にご参加いただき、にぎやかで笑顔の溢れる事業となり、人が集い会話する楽しみを味わいました。

歴史グループでは、視察の受入れ、間地峠の管理、道標の管理、現地研修会の開催及び講演会の企画を行いました。二部の歴史を振り返るために実施した「札打ち地蔵巡り」では、三部長龍寺から二部の伝燈寺まで、徒歩やバスで札打ち地蔵へ願掛けの札を貼って回りました。

それぞれの事業を通して、地区内外の方々に二部地区の魅力をお知らせできたのではないかと考えています。



ふるさと小包



上代蔵開放



札打ち地蔵巡り

【公民館事業】

高齢者学級の多々楽学園、女性学級では、様々な講座が開催されました。

「第40回たたらまつり」の特別展では、昭和100年にあたる令和7年でしたので、古い写真、懐かしい写真を集めて、展示しました。

来場者の方は、様々な年代の写真を懐かしみ、いろいろな思い出を語っておられました。



多々楽学園 開講式



たたらまつり

